

カタリスト UPCパネル クイックガイド

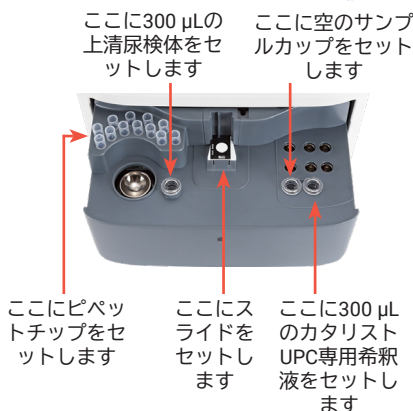
概要

Catalyst™検査器でUPCパネルを実行するには、以下が必要です：

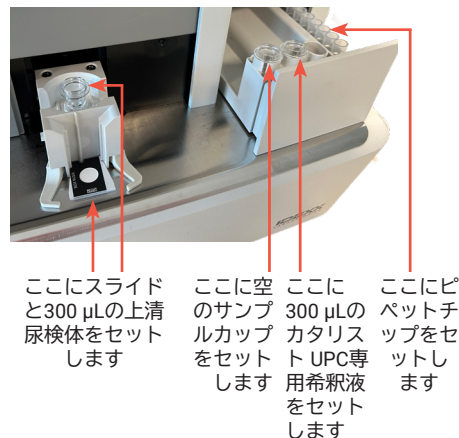
- + Catalyst™サンプルカップに300 µLの上清尿
注意：上清尿を得るには、尿検体を膀胱穿刺（推奨）、カテーテル、またはフリーキャッチ法で採取し、その後遠心分離します。
- + Catalyst™尿クレアチニン（UCRE）スライド1枚
- + Catalyst™尿蛋白（UPRO）スライド1枚
- + カタリスト サンプルカップに300 µLのカタリスト UPC専用希釈液
- + カタリスト サンプルカップ1個
- + Catalyst™ピペットチップ

セットしてすぐに測定を開始できます。

IDEXX カタリストOne 血液化学検査器



IDEXX カタリストDx 血液化学検査器



よくある質問 (FAQ)

| 質問 | 回答 |
|-----------------------------------|--|
| 検体を手作業で希釈する必要がありますか？ | いいえ。カタリスト検査器が検体を自動的に希釈します。手作業での希釈は稀なケースでのみ実施してください（詳細は以下を参照してください）。 |
| カタリスト検査器でUPCパネルを測定する方法 | <p>Catalyst One™化学検査器の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> IDEXX VetLab™ Stationで検体の測定を開始します。 【検査器の選択】画面でCatalyst Oneを選択し、次にUPC 尿蛋白/外アジコン比を選択します。 注意：希釈倍率は規定の値（1:20）から変更しないでください。 メッセージが表示されたら、（上図のように）備品をセットします。 <p>Catalyst Dx™化学検査器の場合：</p> <ol style="list-style-type: none"> IDEXX VetLab Stationで検体の測定を開始します。 Catalyst Dxのタッチスクリーンでサンプルタイプとして尿を選択し、UPC特殊スライドのチェックボックスを選択して、メッセージが表示されたら（上図のように）備品をセットします。 注意：希釈倍率は規定の値（1:20）から変更しないでください。 メッセージが表示されたら、（上図のように）備品をセットします。 |
| 結果を解釈するにはどうすればよいですか？ | UPROまたはUCREが測定可能範囲を超えた場合、UPC測定結果は患者の蛋白尿の医学的意義に基づいて報告されます。UPC比が報告された場合、絶対値が必要でない限り再測定は不要です。 稀ですが、UPROおよびUCREがともに測定範囲を超える場合、尿検体の希釈が必要となることがあります。 |
| 手作業での希釈が必要である場合、どのようなプロトコルで行いますか？ | UPC比測定のために尿検体を1:2で希釈するには： <ol style="list-style-type: none"> 希釈する尿（100 µLなど）を正確に計り、カタリスト サンプルカップに移します。 同量希釈液を正確に計り、手順1で測定した尿検体に移します。 検体と希釈液が十分に混ざるよう、カタリスト サンプルカップ内で約4～5回、吸い上げて戻す操作を行ってください。 上記のカタリスト検査器でUPCパネルを測定する方法セクションの手順に従い、カタリスト検査器で新しいUPCパネルを測定します。 |
| UPCパネルは他の検査と同時に測定できますか？ | いいえ、UPCパネルは他の検査と同時に測定しないでください。 |
| 測定できる動物種は？ 測定可能範囲は？ | <p>犬猫</p> <p>UCRE：6–350 mg/dL（米国単位） / 0.06–3.50 g/L（SI/フランス単位）</p> <p>UPRO：5–400 mg/dL（米国単位） / 0.05–4.00 g/L（SI/フランス単位）</p> |